



# THE LION TIMES

Lions Clubs International District 336-B



## ライオンズクラブ国際協会336-B地区

キャビネット事務局/  
 〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所6F  
 Tel. 086-232-7722 Fax. 086-232-1155  
 E-mail. info@lc336b.jp  
 URL. http://lc336b.jp/  
 発行日/2017年(平成29年)5月10日  
 発行/ライオンズクラブ国際協会336-B地区  
 発行者/大谷 博  
 編集/広報委員会(委員長/佐々木孝之)  
 委員/小松義一・山中英樹・大橋広明・林 正人

2016-2017  
**Vol.5**



# 第63回 地区年次大会

2017年4月9日  
会場：岡山シンフォニーホール



## ご挨拶

ライオンズクラブ336-B地区の第63回地区年次大会を開催するにあたり一言ご挨拶申し上げます。この度は、伊原木隆太岡山県知事、大森雅夫岡山市長、岡崎彬岡山商工会議所会頭をはじめとし、名越元国際理事、台湾高雄市300E1王地区ガバナー他多くのご来賓の皆様のご出席を頂き、誠にありがとうございます。また多数のメンバーの参加のもと、このように、盛大に地区年次大会が開催できますことを心より感謝申し上げます。

ライオンズクラブ創設100周年の今期ボブ・コーリユー国際会長は、「次なる山を目指して」をテーマに掲げられ新たな一歩を踏み出すよう呼びかけられました。今期は、アクティビティスローガンに「地域に新たな風を」掲げ1月22日クリーンアップ大作戦のもと一斉清掃を呼び掛け会員皆様のご協力のもと各地域で奉仕活動に参加して頂き誠に感謝申し上げます。また、1月27日にはチャリティーゴルフ、新年交流会にと多くの皆様に参加を頂き、ありがとうございました。この地区で若い力で大きく変わる予感がいたします。また、日本一元気な地区に生まれ変わるよう「変わる努力」をしております。GLTメンバーに「次世代」を登用し思う存分活躍してもらい地区が若返ったのではないのでしょうか。100周年が意義のある年になることを願い63回年次大会を開催いたします。また、会員の皆様にとって意義のある大会になるよう祈念してやみません。

終わりに会員皆様方のご健勝とご多幸、336-B地区内のクラブのご発展を心より祈念いたしまして冒頭のご挨拶とさせていただきます。



ライオンズクラブ国際協会  
336-B地区 2016~2017年  
地区ガバナー  
大谷 博



受付の様子。袋づめは大変でした。



うらじゃ「全員集合連」による踊り。盛り上がりました。



青山暖(のん)さんによるバイオリン演奏。聞きほれましたね。



大谷地区ガバナー入場です。



太田ガバナーエレクト入場です。



大谷地区ガバナーから太田ガバナーエレクトへ。



次回は総社で開催します。



全員総立ちのまた会う日まで。これにて終演です。



# 第63回 地区年次大会 前夜祭

2017年4月8日  
会場:ホテルグランヴィア岡山



## 記念ゴルフ大会

日時:2017年4月8日  
会場:岡山ゴルフ倶楽部 帯江コース





## 1R1Z 御津ライオンズクラブ

御津ライオンズ杯バレーボール  
及びソフトボール大会の開催

- 3月4日(土)
- 御津小学校



この大会は、本年度バレーボールは13回目、ソフトボールは16回目を迎えました。

バレーボール大会は7チームの、ソフトボール大会は3チームのスポーツ少年団が参加しました。

選手たちは、見守る多くの保護者やコーチの声援に元気いっぱいの気迫のこもったプレーを見せてくれ、大きな声援・歓声が会場に響きわたりました。

この大会は、スポーツを通じて①ルールを守る②チームワークを大事にする③自分の技術を磨き、上位を目指すといった精神を小学生諸君に体得してもらい、青少年の健全育成に少しでも貢献できるよう毎年実施しているものです。

海野 孝章

## 備前ライオンズクラブ 備前三石ライオンズクラブ 吉永ライオンズクラブ 和気ライオンズクラブ 日生ライオンズクラブ

5クラブ合同アクティビティ  
岡山県立備前緑陽高校へ  
ガーデンファニチャー寄贈

- 2月23日(木)
- 岡山県立備前緑陽高等学校



備前、備前三石、吉永、和気、日生の5クラブ合同で毎年実施。

今年度は岡山県立備前緑陽高校に中庭用のガーデンファニチャー一式を贈呈。

同校は日頃より献血活動、イベントのボランティア活動で協力いただいている。小林会長が有効に活用して欲しいと生徒さんをお願いした。

小林 義則

## 2R1Z 岡山マスカットライオンズクラブ

第31回幼児音楽フェスティバル

- 2月25日(土)
- 岡山市市民会館



岡山幼児音楽協会に所属する県内11の保育園の園児たちが日頃の

練習の成果を発表するフェスティバルに活動資金10万円を寄贈した。

4~5歳の園児たちが先生やお友達と少しずつ練習した成果を、市民会館の広い舞台上で一生懸命に演奏を披露しました。

ご父兄、先生方も感激され、園児たちにとっても、これからの自信や励みになる事と信じます。

福本 満

## 2R1Z 岡山東ライオンズクラブ

プロ野球オープン戦観戦チケット  
(子ども席)100枚贈呈

- 2月21日(火)
- 岡山プラザホテル 例会場



毎年、プロ野球オープン戦の東北楽天イーグルス戦の観戦チケットを子ども達に贈呈しています。

今年は、11月の継続アクティビティ「岡山市スポーツ少年団5年生ソフトボールブロック優勝大会」の共同主催者である「岡山市スポーツ少年団」ソフト部の部長の矢吹様にお越し頂き、チケットを贈呈しました(試合は3月上旬一倉敷マスカットスタジアム)。

多くの子ども達に本物のプロ野球を間近で見ってもらうために、このチケットを贈呈しています。

近い将来、この子ども達が、夢に見たプロ野球選手になってもらいたいと思っています。

小野 大作

## 2R2Z 岡山操山ライオンズクラブ

岡山市スポーツ少年団春季錬成大会  
サッカー少年たちよ 大地を駆け巡れ!  
~クラブ初代会長当時から  
脈々と受け継がれるアクティビティ~

- 2月26日(日)
- 岡山操車場跡地・スポーツ広場

岡山市スポーツ少年団の春季錬成大会(サッカー等7競技)が開催される。当クラブでは、少年たちの健全育成を願い、初代会長(1969年設立)当時から支援活動を継承するとともに、昨年度優勝の22チームに対してレプリカを贈り称えることとした。

贈呈式当日のサッカー大会は、予選を見事に突破した精鋭少年団ベスト8による決勝日であった。

少年たちは相互に勝利を叫び合い、どの姿も勇猛果敢で頼もしい。試合開始のホイッスルが響き渡るや少年たちは威声を上げ、怒濤の勢いでゴールを目指した。

片隅では、当クラブが35周年記念で寄贈した高さ約3メートルの時計塔が、少年たちの躍動の時を静かに刻み続けていた。

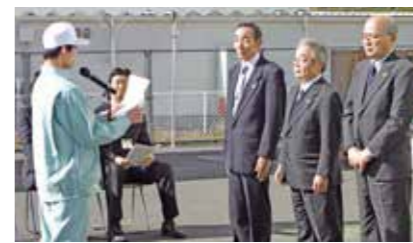
会員たちは、伝統あるアクティビティの重みを感じつつ、老眼を凝らし、大地を駆け巡る少年たちに届けとばかりに声を張り上げた。

北村 豊

## 3R1Z 津山さくらライオンズクラブ

岡山県立誕生寺支援学校へ  
テント一張寄贈

- 12月2日(金)
- 誕生寺支援学校弓削校地  
(弓削高校跡)



青少年健全育成事業の一環として、誕生寺支援学校にテント一張を寄贈した。テントは幅5.4メートル、奥行き3.6メートル、高さ3メートル。今年4月同校地から花の苗を購入し事業資金にする為に会員に販売するなど交流があり、今回のテント購入にはその収益金も含まれている。12/2贈呈式では、「久米南絆まつり」や運動会等学校行事など教育現場に有効に活用していただきたいと、中村会長から有本明彦校長に目録を手渡した。生徒会の代表からも「大切に使用させていただきます。」とお礼の挨拶があり、大変喜ばれた。

地元新聞で報道され、ライオンズクラブの活動が多大なPR効果を上げた。

井上 隆二

## 平成28年度津山剣道連盟主催 春季剣道大会 応援参加

- 3月12日(日)
- 津山総合体育館



青少年健全育成事業の一環として、毎年、秋と春に開催される津山剣道連盟主催の少年剣道大会にて1992年より継続的に後援している。当日は、同連盟に加盟する剣道教室と加茂、久米地区のスポーツ少年団のチーム約100人の男女選手が参加。剣士たちは大きな気合を発しながら日ごろの稽古で磨いた技を繰り出して鋭い打ち込みを見せ、仲間や保護者らは盛んな声援を送っていた。今秋の大会には活動助成金として10万円を贈呈しており、毎年春の大会では、会長より挨拶をし、応援参加をし後援を継続している。

井上 隆二

## 3R1Z 津山衆楽ライオンズクラブ

城東重要伝統的建造物群保存地区の  
石碑一基及び案内看板一基を  
津山市に寄贈

- 10月30日(日)・12月17日(土)
- 城東重要伝統的建造物群保存地区



LC創立100周年記念事業及び認証30周年記念事業の一環として、この地区を訪れる市民や観光客へ周知をはかり津山市創成事業の応援をすることを目的とし、「城東重要伝統的建造物群保存地区」の石碑・案内看板を設置した。石碑・



案内看板ともに100周年及び認証30周年を刻印し、市長、地元連合町内会長、町内会長、地主、関係者を招待し二度にわたり贈呈式を実施。LCの奉仕活動・存在意義を訴え、感謝状や、感謝の言葉を地元は下より多数の方々より頂いた。改築改造する家屋もあり新規出店の話も聞き、重要伝統的建造物群保存地区の刺激剤となれば幸いです。

有木 良治

## 第21回愛の四献 (献血・献眼・献腎・骨髄提供) 推進キャンペーン開催

- 2月26日(日)
- イオンモール津山



津山衆楽ライオンズクラブは、岡山県赤十字血液センター、津山市こども保健部健康増進課、美作保健所、岡山県アイバンク・臓器バンク、岡山骨髄バンクを支援する会、イオンモール津山の協力を得て、冬季不足する血液や臓器・骨髄の提供を呼び掛けティッシュ3,000個配布。当日は献血カードで89人を受け付け、400ml採血者79人、計31.6ℓの献血を提供した。また、ドナーカード・啓発リーフレットも1,000部配布でき、多くの善意の協力が頂けた。特に日本骨髄バンク登録・採血者が6人あり、素晴らしい成果を上げることができた。

クラブ全員が奉仕活動に対する意欲の向上に再認識でき、更に団結が強まり地域社会に応える奉仕活動の基盤作りになった。

中島 完一

## 3R1Z 津山鶴山ライオンズクラブ

### 第2回 TSUYAMA カクテルミーティング

- 3月12日(日)
- 津山鶴山ホテル



当クラブ主催の第2回カクテルミーティングを、去る3月12日(日)県北バーテンダーの皆さんの協力を得て、盛会裡に終わった。

参加者の皆さんは老若男女約250名がそれぞれカクテルを片手に友好を深め世代を超えて社交が出来、有意義に終了した。この収益金により、津山市教育委員会にパンコン一式を贈呈した。

吉田 勉

## 3R2Z 真庭ライオンズクラブ

### X'mas ジョイントコンサートの開催

- 12月25日(日)
- 勝山文化センター ポンテホール



真庭ライオンズクラブは(株)デンソー一勝山との共催により、社会貢献活動として、地元岡山県立勝山高校吹奏楽部と愛知県を拠点に活動している(株)デンソー吹奏楽団とのX'masジョイントコンサートを開催しました。参加した皆さんには、総勢60数名の迫力あるコンサートにクリスマスの思わぬ贈り物として大変喜んで頂きました。真庭ライオンズクラブは認証50周年を記念して、2年前にもこのジョイントコンサートを開催しており、次会の再会をお互い約束し閉会しました。

山本 章憲

## 3R2Z 蒜山ライオンズクラブ

### 湯原ライオンズクラブと 合同例会を開催

- 11月25日(金)
- 休暇村 蒜山高原



今年も湯原ライオンズクラブとの合同例会を開催しました。

本年は蒜山での開催となり、湯原ライオンズクラブからもたくさんの会員さんにお越しいただきました。

合同例会では、真庭市副市長による「里山資本主義 真庭の挑戦」と題した講演があり、真庭市の現状と今後について分かりやすくお話し

いただきました。

その後は和やかな雰囲気の中で懇親会が開催され、お互いのクラブやライオンズクラブのあり方について率直に意見を交換することができました。

今後もぜひ継続していけたら、と考えています。

二若 修

## 3R2Z 落合ライオンズクラブ

### 療育訓練支援教室「たんぼぼ園」の 園児にクリスマスプレゼント

- 12月7日(水)
- 真庭市保健福祉会館



療育訓練支援教室「たんぼぼ園」のクリスマス会が開催され、今年もサンタさん役で3歳児クラスを訪問し子供達にプレゼントを届けました。みんな楽しみに待っていてくれたようで、たくさんの質問をもらい、クリスマスにちなんだ演奏や歌と一緒に歌って楽しいひと時を過ごしました。プレゼントも大変喜んでもらえました。

福島 正明

## 4R1Z 玉野ライオンズクラブ

### チャリティー講演会&映画鑑賞会 「見えないから見えたもの」

- 1月29日(日)
- 岡山県玉野市立荘内市民センター

幼少期に失明し、岡山県立岡山盲学校在職中から25年間にわたり各地で講演活動を行っている竹内昌彦氏を講師にお迎えし、「いじめ」や「命の大切さ」をテーマに自らの体

験談を交えて約90分の講演をして頂きました。

その後、竹内昌彦氏の貴重な半生を描いた愛といのちの物語映画【見えないから見えたもの】の上映を約2時間行いました。

多くの聴衆の方に感動して頂き、多数の方が涙を流していました。

講演会・映画鑑賞会終了後に「ヒカリカナタ基金」への募金とCD・書籍の販売を行い多数の方々にご協力していただきました。

- ・当日募金額 52,219円
- ・グッズ売上(CD・本) 73,500円

「ヒカリカナタ基金」

代表 竹内昌彦

寄付を元にモンゴルとキルギスに盲学校を設立。

毎年たくさんの目の見えない子供たちが入学希望で集まってくるなか、手術をすれば目が見えるようになる子がたくさんいる事に気づく。そんな待遇の子供たちの手術代として寄付を募っている。

三宅 宅三

## 4R1Z 玉野浜川ライオンズクラブ

### 「第26回玉野市 小学生ドッジボール大会」開催

- 1月28日(土)
- 玉野レクセンター



「元気な子供を育て、活力ある玉野市を作ろう」を目指して1992年2月15日に第1回玉野市小学生ドッジボール大会を開催した。大会を計画するにあたり、我がクラブのメン

バー全員に意見を求めると「これからの日本は青少年の育成が国の基礎であり、元気な子供を育てるのはスポーツ」だとの統一見解となった。「冬の一番寒い時のスポーツ」ということはさまざまな提案があったが、室内で思い切り体を動かし、心身を鍛え、チームワークを作るのは「ドッジボール」だと決まった。そこで早速、市内の小学校を手分けして回り先生方、PTAの方々、市役所に相談に行き協力をいただいで無事開催となった。

26回の途中には大雪で道路の通行止めや車の渋滞で大会中止の年もあったが、市内にPRすることも出来、年々参加する児童、応援に来てくれる人も増え年とともに盛会となっている。

今年は、1月28日に玉野市の「レクセンター・アリーナ」に市内の14校の小学校が参加し、男子20チーム、女子16チーム、選手432名が出場した。わがライオンズクラブ会長の挨拶、玉野市長、教育長の激励の言葉、選手代表の宣誓で試合が始まった。

試合は館内の3コートを使用して始まり、選手達の大声の掛け声、走り回る音、2階席からのPTAや選手の知り合いの方々の声援や歓声で大盛会となった。今年は又応援者も増え、試合中のケガなども無く順調な大会で終了した。

※尚、大会には事前の先生方やPTAとの打合せ、試合当日の試合コートの準備、審判の方々、ボーイスカウトの方々などの裏方のご協力が条件である。

香本 富章





## 4R2Z 玉島ライオンズクラブ

ライオンズクラブ国際協会  
創立100周年記念熊本復興支援  
玉島ライオンズクラブ  
チャリティカラオケ発表会

- 2月5日(日)
- 玉島文化センター



今や日本の文化になっており、又認知症の予防にもなると言われているカラオケの発表会を開催しました。当日、141名の方に発表していただき、盛大な会となりました。今まで当クラブではアクティビティの対象にならなかった中高年齢者を参加者に迎えてライオンズクラブの存在とアクティビティを周知してもらい、地域に奉仕の輪を広げました。これを機会に新入会員が増えることを期待しています。

同時に熊本復興支援の為に熊本の物産品を販売し、参加者とその関係者の皆様にこのアクティビティの趣旨に賛同いただき多くの協力を得ました。

瀬尾 俊治

## 5R1Z 倉敷ライオンズクラブ

第26回ちびっ子フェスティバル  
「ファジアーノ岡山サッカースクール」

- 1月7日(土)
- 山陽ハイッグラウンド



さる2017年1月7日(土)に第26回ちびっ子フェスティバル「ファジアーノ岡山サッカースクール」が、倉敷市の山陽ハイッグラウンドで開催されました。2016年に激闘のシーズンを駆け抜けたファジアーノ岡山、そして、小学校の先生たちと協力して約半年かけてプログラムを創り上げました。参加者は小学3年生から6年生までの男女児童209名。参加者を経験者・未経験者・女子の3カテゴリーに分け、参加者全員がゲームを楽しみ、スポーツを通じてかけがえのない出会いと、ここでしか味わえない高揚感を得ることができました。倉敷LCの皆様には精神的にも肉体的にも多大な励ましを頂戴しました。アクトの成功はひとえにクラブ一丸で成し遂げたものです。感謝。

中井 大介

## 初めての薬物乱用防止教室開催

- 2月14日(火)
- 倉敷市立西小学校 ランチルーム



最近有名人の間で蔓延している覚醒剤や大麻等の薬物汚染は止まることを知らず、さらには低年齢化が進んでいる現状は我々が思っている以上に深刻である。その対策に各地のライオンズクラブ主宰で薬物乱用防止教室が開催されている。倉敷ライオンズクラブでは地元倉敷市内での対策が立ち遅れている事に憂慮してこの度新たなアクトとして薬物乱用防止教室を計画した。記念すべき第1回は倉敷市立東小学校で29年2月14日に父兄参観日と合同で開催された。教育用のDVDや説明パネル、さらには本物そっくりの薬物標本等の資材を駆使して6年生の生徒さん達に薬物の薬理作用や止められなくなる本当の怖さを解りやすく説明した。子供達は地元の宝であり、地元の大人達が体を張って

薬物から守って行きたいとの強い思いから今後も市内の学校現場に出かけて教室を開催する予定である。

木曾 昭光

## 5R1Z 倉敷真備ライオンズクラブ

夢とロマンの  
クリスマスプレゼント会

- 12月16日(金)
- きよね認定こども園・真備かなりや保育園



未来を担う子どもたちが、健やかに育ち、豊かな人間へと成長していくことを願い始めたこの事業も今年で12回目を迎えました。近隣の認定こども園と保育園2園へメンバーがサンタクロースに扮して園児にプレゼントを贈りました。鈴の音とともに大きな袋を抱え、赤い服に白い髭をたくわえたサンタクロースの登場に園児から大きな歓声が上がりました。子どもたちからは「どこから来たの?」「何に乗ってきたの?」「サンタさんの好きな食べ物は?」など、矢継ぎ早に質問が飛び、サンタクロースの答えに嬉しそうな笑顔を見せていました。園児一人ひとりにプレゼントが手渡されると、子どもたちは大喜び。子どもたちからのお礼の手紙と「サンタさんまた来てね」という言葉にサンタクロースは手を振って答えました。心

に灯がともる温かい1日となりました。

林 剛志

## 交通安全鈴付ワッペン・防犯笛 贈呈

- 2月2日(木)
- 交通安全鈴付ワッペン:  
真備町内 幼稚園6園・保育園2園  
防犯笛:真備町内 小学校2校

昨今、事件や事故が多発し、子どもたちが巻き込まれる事故も多くあります。この現状の中、子どもたちの安全を守るため、倉敷市真備町内の幼稚園6園・保育園2園の来年度新入園児を対象に交通安全鈴付ワッペンを合計170個、また、同市真備町内の2つの小学校の来年度新入学児童を対象に防犯笛を合計22個それぞれ贈りました。肩に付いたワッペンと胸元にかけて防犯笛が、子どもたちを守ってくれることを願っています。

林 剛志

## 5R2Z 新倉敷ライオンズクラブ

「花溢れる街玉島」活動への参加

- 11月20日(日)
- 新倉敷駅北口～  
くらしき作陽大学までの県道



11月20日、昨日降っていた雨もあり、曇り空の中「花溢れる街玉島」の活動に新倉敷ライオンズクラブのメンバーが中心となり、多数参加し積極的に活動した。今回は新倉敷駅から作陽大学までの県道の花壇になでしこ、パンジー、水仙、ピオラ、当クラブメンバーが育てた薬牡丹な

ど4,000株を植えた。この会は長尾地区子供会・学区青少年を育てる会・長尾小学校教師・作陽大学の学生・玉島信用金庫の行員・地域住民の方々などの協力もいただき、約200名の参加であった。

尚、倉敷市の平成28年度第5回花いっぱいコンクールにおけるコミュニティ部門において活動団体の「花あふれる街玉島推進会議」が最優秀賞を受賞し伊東市長より表彰状と記念品を授与いただきました。

大嶋 知之

## 5R2Z 倉敷阿知ライオンズクラブ

第45回倉敷青年ボランティアのつどい  
「クリスマスのつどい」

- 12月18日(日)
- くらしき健康福祉プラザ 4階 体育館



ライオンズクラブ国際協会100周年事業と兼ねての継続事業である、「第45回倉敷青年ボランティアのつどい クリスマスのつどい」はクリスマスの雰囲気のある会場で、障がい児とともに、短大生ボランティアによる歌やおどりを鑑たり、じゃがりコッリーを作成したり、お昼を食べたりしたのち、最後にはサンタクロースからのプレゼントがあり楽しい一日を過ごしました。

メンバー5名が参加し、当クラブからの助成金100,000円は、お昼の食事、プレゼントとして参加者に配られました。

坪井 一廣



## ゆめタウン倉敷にて献血活動

- 2月4日(土)
- ゆめタウン倉敷



今年度で32年目を迎える継続事業献血活動をゆめタウン倉敷にて2月4日(土)に開催しました。同じく39年間継続事業を行っている「倉敷阿知ライオンズ杯倉敷地区学童軟式野球秋季大会」の関係で交流のある、倉敷地区学童軟式野球連盟加入のチーム監督をはじめ、コーチ、保護者の協力もあり、受付人数193名 献血者数146名の結果となりました。

また、当日は骨髄バンクの登録受付も行い、15名の登録をいただきました。

### 献血者年齢別

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性 400ml	0	1	26	48	15	10	100
女性 400ml	0	1	12	27	6	0	46
	0	2	38	75	21	10	146

元平 兼治

## 5R2Z 倉敷中央ライオンズクラブ

### 作陽大学学生による 介護施設への音楽訪問

- 12月10日(土)
- (午前)特別擁護老人ホーム “若宮の杜”
- (午後)介護付有料老人ホーム “まいらいふ倉敷 沖新館”

お年寄りの方々の青春時代に流行した、昭和30～40年代の恋の歌を中心とした曲目編成のフルート四

重奏を聴いて、若かりし青春の頃の熱い心を思い出すことによって心に元気を取り戻していただきたいと企画しました。

クリスマス前の時期でもあり、大きなツリーをバックにして若い大学生の皆さんが馴染みのある曲を良い雰囲気なかで上手に演奏していただき、入所者の方々に大変喜ばれることが出来たと思います。

倉敷中央ライオンズクラブとしての初企画であり、単なる「慰問」という型にはまったアクトでなく、“青春時代の恋愛音楽”に的を絞った楽曲ということと、我がクラブの「倉敷マスター」でもある高齢者会員(91歳)が元気な姿でアクトに参加してくれたことも大いに刺激となって会を盛り上げていただき、大成功のアクトとなりました。

フルート四重奏の4名の学生さんが誠実に心を込めて演奏していただいたことに感謝したいと思います。

門脇 繁



## 5R2Z 倉敷天領ライオンズクラブ

### 第2回倉敷川清掃奉仕

- 12月20日(火)
  - 倉敷川親水広場～親水公園までの倉敷川とその周辺
- 年4回、ボランティア団体蔵おこし湧々・倉敷商業高校と合同で実施

しています。

今回は、倉敷商業高校の1・2年生約380名が参加し、大人数での清掃奉仕となりました。

入船橋親水広場からバイパスまでの約1kmの川岸に植えた菜の花の手入れや草取り、広場の落ち葉やごみを集めたり、広場に花の苗を植えました。また、男子高校生が、寒い中、川に入り捨てられたゴミを拾ってくれました。集めたゴミの多さと、川の中に捨てられた物の種類に驚きましたが、1時間程度の作業でみごとに綺麗になりました。

皆さん、お疲れさまでした。

守屋 正義



## 5R1Z-2Z 9クラブ合同

### 5R合同アクティビティ 「第30回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ 甘酒接待」

- 3月12日(日)
- 倉敷市芸文館
- 倉敷市役所玉島支所
- 倉敷市役所真備支所



5R全クラブで行う本アクティビティは今年で3回目となる。第30回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ参加者へのおもてなしとして3会場で甘酒を振る舞った。

瀬戸内倉敷ツーデーマーチは毎年3月第2週の土・日曜日に開催される、自然と親しみながら、体力づくり、健康づくり、そして心と心のふれあいを図る倉敷市の「歩く祭典」である。今回は第30回の記念大会で倉敷市50周年記念事業としての開催ということもあり、例年以上の参加者数となった。

ZCを中心に各クラブ代表者と準備委員会で協議を重ね、使用する物品の手配等、会員皆で協力して準備を進めた。当日は天候に恵まれ、次々とやって来る参加者が甘酒を手に取り、お子様からお年寄りの方まで「美味しい」「生姜が効いていて良いね」とかなりの好評を得た。

79人のメンバーが力を合わせ、手渡した甘酒の数は、芸文館1,400杯、玉島支所700杯、真備支所1,350杯、合計3,450杯であった。

栢元 誠・斉藤 悟



## 6R1Z 笠岡東ライオンズクラブ

### 笠岡東ライオンズクラブ 第34回スポーツ賞 表彰式

- 3月1日(水)
- 笠岡グランドホテル3F 鳳凰の間(例会会場)



### オンスクラブ スポーツ賞表彰式



スポーツ賞 表彰について

市民・教育委員会 委員長 三谷 渡

笠岡東ライオンズクラブ、スポーツ賞はスポーツに優秀な成績をあげ、他の模範となる児童・生徒を表彰し、スポーツの振興と青少年の、健全育成を目的に創設され、今年で34回目を迎えました。笠岡市の他、鴨方・寄島・里庄町より16校、16名の推薦をいただき、特に成績優秀で他の模範とされた6名の方々に、出席頂きました。

各校スポーツ賞の推薦欄を、拝見させて頂きましたが、スポーツでの成績は勿論のこと、学業や、生徒会活動、部活動では部員に優しく接し、下級生からも慕われたり、将来の目標達成に向け日々地道な努力が、評価され今後の活躍、飛躍が期待されております。

伊藤 憲治

## 第3回「おかやまアダプト」推進事業 海岸クリーン作戦

- 3月5日(日)
- カブトガニ繁殖指定地内海岸 「夏目・鳥ノ江」



社会福祉・環境保全委員会 委員長 内藤敏彦

「おかやまアダプト」推進事業 海岸クリーン作戦として、年3回以上のアクティビティを目指し、本年3回目の清掃を実施致しました。今回は特に、地元地域住民の方々のボランティア清掃日と重なり、10数名の参加によりいつもより短時間の作業でゴミの収集が出来ました。寒い早朝よりの作業でしたので大変助かりました。年々不法投棄のゴミは減って来ていますが、出来るだけ綺麗な海岸を後世に残して行きたいです。

伊藤 憲治

## 6R2Z 高梁ライオンズクラブ

### 「第29回 小学生なわとび大会」を開催

- 1月21日(日)
- 高梁市市民体育館



平成元年より青少年の健全育成、体力づくりを目指し毎年開催しています「小学生なわとび大会」を本年も開催いたしました。市内外の小学校13校より約400名の児童の参加がありました。



個人の部と団体の部があり、団体の部では29チームが2回の挑戦で跳んだ合計回数を競いました。個人の部では、学年ごとに跳んだ時間の長さで競いました。仲間や保護者、先生等の声援を受けて皆それぞれ頑張っていました。中には20分以上跳び続ける児童もあり、日頃の練習の成果を発揮していました。

子供の数が減少する中、参加者は横ばいもしくは増加傾向にあり、今後とも継続事業として青少年の健全育成に尽力していきたいと思っております。

原田 忠文

## 6R2Z 総社ライオンズクラブ

「献眼公開登録受付」  
「目の無料相談会」・「献血受付」

- 2月19日(日)
- 天満屋ハピータウンリブ総社店



市内の大型商業施設にて献眼・献血の受付をまた岡山県アイバンク理事の松尾信彦先生のご協力を得て、目の無料相談会を実施しました。献眼と献血の受付を同時に同会場で行い始めて今回で3回目となりました。

当日は、会員が「献眼リーフレット」や「愛カード」を配布し献眼運動の啓発と普及に努めました。

献血では、献血紹介カードを事前の例会で配布し、会員1名が必ず1名の紹介を合言葉に周知してきました。

実績としては、献眼受付が34名、献血者数65名と昨年以上の成果を上げることが出来ました。

受付をされた方には、クラブから市の指定ごみ袋、お菓子、飲料を記

念品として贈呈いたしました。

松尾先生のご協力、場所を提供下さるリブ総社店に感謝し、今後とも継続事業として取り組んでいきたいと思っています。

福島 登

## 6R2Z 総社雪舟ライオンズクラブ

そうじゃ吉備路マラソン大会  
協力ボランティア

- 2月26日(日)
- 総社市内マラソン参加者用駐車場



そうじゃ吉備路マラソン参加者駐車場における誘導。参加者が20,000人を超えていましたので駐車場の混雑が心配でしたが無事終わることが出来良かったです。

小橋 賢三

## 献血事業

- 3月14日(日)
- 総社市保健福祉センター



総社市保健福祉センターにおいて総社市青年会議所と共催で献血事業を行いました。

献血者数は67名最小目標の55名はクリアしましたが、今後献血者数が増加するよう努力したいと思っています。

橋本 恭司

## 7R1Z 鳥取ライオンズクラブ

第27回鳥取ライオンズクラブ杯  
「鳥取こども学園卓球大会」

- 1月15日(日)
- 鳥取こども学園体育館



今回で第27回となる恒例の卓球大会を開催し、学園の子ども達と親睦を図りました。

幼児と低学年はボウリング大会、卓球は小学生部門・中学生部門(以上個人戦)、オープン部門(高

校生以上でダブルス戦)に分かれLCメンバーもオープン部門に参加し、トーナメント方式で試合を行ないました。

学園の子ども達は、毎年この卓球大会を楽しみにしていて、試合が近づくと放課後に準備練習を重ねているようで、その成果も有って白熱した試合が行なわれました。半面、ゲームに参加したクラブメンバーにとって年に一度の大会なので、身体が思うように動かず早々に敗退、3位決定に駒を進め4位となったのが最高でした。

表彰式の後、全員車座となり昼食を楽しみ、懇親を図りました。

岡田 幸一郎

## 7R1Z 鳥取いなばライオンズクラブ

『AED街なかマップ』の設置& AED説明会の開催

- 11月25日(金)・26(土)
- 鳥取市総合福祉センター さざんか会館



第一回目の3か所に引き続き、今回は、鳥取市にご協力いただいて、バードハットの支柱2か所と、さざんか会館1Fに『AED街なかマップ』を設置することになりました。マップの表示範囲は、設置場所を現在地とする半径300~400mと定め、AED設置施設を調べ、各施設を訪問してマップへの施設名表示の了解をい

ただき、前回と同様にマップの下側に心肺蘇生の手順を表示して、設置場所と合わせて心肺蘇生方法の周知を図ることにしました。11月25日に、さざんか会館で、下石会長はじめ会員7名とさざんか会館の職員の方にもご参加いただき設置式を行いました。更に、この取り組みを広く知っていただくため、11月26日にさざんか会館で、鳥取市が開催する「鳥取市民健康ひろば」に参画し、会場の一角に人体模型や訓練用AEDを持ち込み、AED説明会を開催致しました。当日は、日赤の防災ボランティアリーダーで救急法インストラクターの資格を持つ当クラブ会員の影山さんが講師となって30分程度の講習を2回行いましたが、年配の方々を中心に各回15名以上の参加がありました。皆さん講師の話に熱心に耳を傾けられ、色々と質問も飛び出すなど関心の深さが感じられ、AEDについてご周知いただく良い機会になったと思います。『AED街なかマップ』の取り組みを通じて、緊急時に迅速に救命活動の出来る安全安心なまちづくりに少しでも貢献できればと考えています。

田中 敏明

## 第10回 鳥取いなばライオンズクラブ開催

- 12月3日(土)・4日(日)
- 鳥取産業体育館 船岡トレーニングセンター 世紀小学校



12月3日(土)と4日(日)の二日間わたり、第10回鳥取いなばライオンズクラブを、鳥取産業体育館、船

岡町トレーニングセンター、鳥取市立世紀小学校を会場に開催致しました。県内外から40チーム(男子16チーム、女子24チーム)総勢700名の参加となり、初日は各会場にて予選を行い二日目の決勝トーナメントに名乗りを上げるべく熱戦を繰り広げました。決勝トーナメントに進んだ鳥取チームは男子では津ノ井、女子では美保と世紀です。そして優勝はなんと男子が津ノ井、女子は世紀と鳥取チームが栄冠に輝きました。鳥取県では11月までに主要な大会が終わり、殆どのチームがこのライオンズカップが最後の大会となるため、6年生の子供達にとっては最後の思い出の試合となります。今回は、全選手を対象としたお楽しみ抽選会が行われ、鳥取産業体育館では下石会長をはじめ、サンタやトナカイに扮した会員が、当選者に景品を贈り、会場は子どもたちの笑顔と歓声につつまれました。

辰己 泰彦





## 養護施設 「鳥取こども学園もちつき」開催

- 12月11日(日)
- 鳥取こども学園



12月11日(日)、1973年に始まり今年で44回を数える鳥取こども学園もちつきを、今年も鳥取城北高校相撲部17名、鳥取市立西中学校相撲部員6名、コーチ先生5名の合計28名にボランティアでご参加いただき、にぎやかに開催いたしました。今年も雨が降ったりやんだりの寒い中でのもちつきとなりましたが、相撲部の皆さんの元気な掛け声で、寒さも雨も吹き飛ばし、60キロの餅は2時間くらいで、あっという間につきあがりまりました。つきたての餅にあん

こを入れて食べるのは、格別で、相撲部の力自慢がついたもちなので、きめも細かく最高級のおもちです。海苔や栃の実を入れたもちもあり、きな粉もちやぜんざいは体育館でいただきました。学園のこどもたちは、今年は胃腸炎が流行しているということで、参加者が例年より少なかったのですが、相撲部員の皆さんとの交流を、楽しんでいるようでした。昨年はもちつきができなかった西中相撲部員の横綱白鳳の甥のムービデレさんも、今年はしっかりとつきましたよ。

山本 隆

## 7R1Z 鳥取久松ライオンズクラブ

### 『第44回鳥取市剣道大会兼吉川経家祭剣道大会』に後援

- 11月23日(水・祝)
- 鳥取市武道館



青少年育成事業の一環として、2000年度より継続事業として毎年後援を続けている。

今年度は小・中・高・一般の23団体・65チームより総勢約240名が参加し、日頃の練習の成果を思う存分発揮していた。

開会式に当クラブより8名が出席

し、参加賞等記念品代の贈呈を行った。

また、今年も鳥取市と姉妹都市交流を行っている山口県岩国市からも参加があり、小学生の部で優勝された。

石谷 英昭

## 7R1Z 鳥取砂丘ライオンズクラブ

### 第15回 輝く青少年を考える会

- 12月10日(土)
- 鳥取市文化センター



鳥取市内の中学校17校の生徒会役員約80名が3分科会に別れコーディネーター進行役として3分科会統一テーマ、鳥取市中学生Smileサミットとして「つくろうよ!笑顔いっぱい学校!!」～私たちははじめを許さない～として、各学校が取組んでいる活動について具体的に発表してもらい、質疑、意見交換等で理解を深めました。

また、パソコン・プロジェクターを活用してパワーポイント等での発表が有り、ゆるきゃらを活用しての発表が有り、多彩な方法で表現がなされました。

大塩 和彦

## 街頭献血

- 3月12日(日)
- イオンモール鳥取北

我がクラブでは年2回、秋と春に献血推進キャンペーンを行っています。今回春のキャンペーンを去る3月12日(日)イオンモール鳥取北で実施致しました。当日は地元のマラソン大会と重なっていたこともあり人出が少なかったです。がしかし、当クラブのキャンペーンポップを手に呼びかけたところ、受付46名・献血頂いた方32名と皆様にご理解いただきました。

湯ノ口 悟



## 7R1Z 鳥取千代ライオンズクラブ

### 鳥取大学留学生と餅つきの会

- 1月29日(日)
- 長谷の里会館



毎年、鳥取大学で学ぶ外国人留学生と餅つき会を実施しています。(今年で20回目)

日本の伝統的風習に接してもらい、さらに良い思い出を作ってもらいたいと思っています。この日参加した留学生は中国・韓国・ベトナム・エジプトなど4カ国17名で、慣れない手つきで餅つきに挑戦していました。

恒例となりました留学生の国の手づくり料理も、今年は中国の留学生が「チャーハン」と「トマトのチキン煮込み」を作り、大変好評をよんでいました。その後、会員らが作った猪鍋やキノコ鍋、つきたての餅を食べながら自己紹介やお国自慢を披露し、ビンゴゲームで交流を深めました。

公民館を提供頂いた長谷地区の方々にも大変お世話になり、それぞれが有意義な1日を過ごしました。

伊藤 裕恵



## 8R1Z 西伯南ライオンズクラブ

### EM活用で環境にやさしいプール清掃

- 2月13日(月)
- 鳥取県西伯郡伯耆町立岸本小学校



EM菌はどのような活用方法でどれくらい環境悪化を防ぐことに貢献できるのかを分かりやすいように説明をして実習を行った。

岸本小学校のエコクラブの生徒の皆さんに、EM活用による米のとぎ汁から作るEM発酵液の作り方・プール清掃の指導をしました。

2人宛のチームに分かれそれぞれ協力して分からない箇所は、質問しとても真剣に取り組んでもらえました。今後、このEM菌がプール清掃に役たつと思うと、この時間帯を持って良かったと感じております。

橋本 忠典

## 8R2Z 境港美保ライオンズクラブ

### 第33回 青少年育成柔道境港大会を開催!!

- 2月25日(土)～26日(日)
- 米子市・鳥取県立武道館



境港美保ライオンズクラブと境港市柔道連盟の共催で、本年も13団体のチームと134名の選手の参加を得て、盛大に開催された。

この大会は、一昨年から青少年の柔道に対するモチベーションのアップを狙い、講師にロンドンオリンピックの銀メダリスト平岡拓晃選手をお招きして、前日に柔道教室を開催している。本年はLC100周年事業として平岡選手に加えて、同じくロンドンオリンピックの銀メダリストである杉本美香選手にも講師として参加していただき、教室開催がぐっと内容のあるものとなった。

参加した、児童・生徒も世界トップレベルの技術を目の当たりにして興奮気味であった。保護者の方の参観も多数あり、練習風景や指導を受けている姿を撮影するカメラマンとしても大活躍でした。

二人の講師は、大会当日の表彰式の賞状やメダルのプレゼンター役も引き受けて頂き、選手諸君も大喜びでした。

米村 一三



## 岡山ブルー ライオンズクラブ

1R-3Z

実施日／平成29年2月21日(火)  
会場／クラブハウス セフィロト  
参加者／52名  
会長／宮本 毅

## 岡山ブルーライオンズクラブ 認証25周年記念式典

認証25周年の記念式典で大谷博地区ガバナー、キャビネット役員様をはじめブラザークラブを中心に52名の出席で開催しました。

開会ゴングに続いて、宮木会長が認証25周年の歩みを振り返り、スポンサークラブ、ブラザークラブに対してこれまでの指導や交流に対して感謝を述べました。大谷地区ガバナーからは、今期、336B地区が会員数減少のワースト地区となったことについて、会員増への叱咤激励をいただいた後、貴重なアクティビティーへの感謝や、クラブ運営についてのアドバイスをいただきました。

25周年記念事業としては、LCIF基金へ3000ドルの寄付をしたことを報告しました。

祝宴では、アコーディオン奏者で岡山シニアライオンズクラブメンバーの桧山武雄氏にアトラクションをお願いしました。参加者全員が声を合わせて歌い、手拍子とアコーディオンの演奏が一つになって会場全体が盛り上がるという素晴らしい演出することができました。楽しいクラブ運営への新たなスタートとなる1ページを飾ることができました。岡山ブルーライオンズクラブは、認証25周年を経て、次なる高みを目指した新たな一步を踏み出しました。

宮本 毅

### 訂正記事

・津山衆楽ライオンズクラブ  
会長名 木多義則→有木良治

vol.4にて会長名が間違っていました。  
訂正してお詫び申し上げます。

## GLT委員会

### 「未来への若手フォーラム」開催

- 実施／平成29年3月4日(土)
- 会場／岡山プラザホテル
- 動員数／110名
- 講師／中村泰久国際理事、榎本 明地区GLTコーディネーター

過去に例の無いほどの大盛会だったセミナーが行われたのは2017年3月4日だった。

「未来への若手フォーラム」、このテーマで集まったライオンメンバーは我がB地区だけに留まらず、335-A 335-D 336-A 336-C そして336-D、なんと5つの他地区からのメンバーが集まったのである。しかも、ガバナーが3人も駆けつけてくださったのは、きっと大谷ガバナーの日ごろからのお人柄とお付き合いの賜物であると確信できた。

昨年の11月に香港で開催された「講師育成研究会」に参加させて頂いた小生の成果発表のような前座のような話に続いて、中村国際理事による「ライオンズの未来」という大きなテーマでのご講演にメンバー全員がわくわくしながら耳を傾けていた。336-B地区で現役の国際理事が講演をされたことが過去にあったのだろうか。おそらく、名越元国際理事が現役の国際理事の時になさって以来のことであろう。今の世界のライオンズの現状、そして我々が今後担っていかなければならないこと、更に“奉仕と友愛の先に友情がある”というメルヴィンジョーンズ言葉で締めくくられたご講演の後には大きな拍手がいつもより長く続いたような気がした。

引き続き行われた懇親パーティーは正に6つの地区のメンバーがひとつとなり大交流会になった。こんなことも、自分が知る限り336-B地区ではなかった。ライオンズの仲間は素晴らしい、あちこちで乾杯が始まり、あちこちでハイポーズの記念写真で撮られ、殆どのメンバーが中座することなく2時間の懇親パーティーはあっという間に終わった。

その後は、岡山の夜を惜しむように二次会、三次会がいたるところで続いていたということに耳にしている。  
ライオンズ 万歳!

地区GLTコーディネーター 榎本 明





## ライオンズクラブ336-B地区7R・8R対象ライオンズクエスト体験会

- 実施／平成29年2月4日(土)
- 会場／鳥取県立福祉人材研修センター
- 動員数／64名
- 講師／中村千恵子



鳥取福祉人材研修センターに於いて昨年に続き7R、8R対象のライオンズクエスト体験セミナーを開催することができました。学校関係者12名とライオンズクラブメンバー52名の参加をいただきにぎやかに体験していただきました。今年度は総社、笠岡地区と岡山地区と3回の体験セミナーを開催し延べ130名を超える方々にクエストプログラムを体験していただきました。

ゾーンチェアパーソンのご理解と協力があり実現できました。地区委員の方たちの努力にも敬意を表します。青少年の健全育成の一つのツールとしてのライオンズクエストプログラムを日本の教育現場への導入のため今後も努力していきたいと思いをしました。

中嶋徳美

## 地区年次大会委員

### 35年後は日本ライオンズが100周年

今や世界中のライオンズが「100周年」を記念して色々な行事を開催している。同時に100年たって想像もしなかった問題点が我が地区に大きいのしかかってきている。「会員増強」、35年後には日本が100周年を迎えるその時に、この大きな問題をクリアしておきたいものだ。その解決策を探るために、日本の65年前、ライオンメンバーはこの問題にどう取り組んでいたのか、手前味噌ながら日本の5代目地区ガバナーを勤めさせていただいた祖父、原 勝巳の回想録を読んでみた。

「昭和29年の真夏の或る午さがり、私は岡山市医師会館でL岡部五峯(当時ガバナー)、フィリピンのG. バレネンゴアL.(国際代表)、L豊田治助(大阪LC)の三氏の来訪を受けて、岡山市へLCを創ってはどうかという話を聞かされた。当時、市の医師会長をしていた私としては、この話は医師会のためにも又、私のためにも良いことだと考えた。私には既にロータリークラブとの話もあり、決断ができずにいた。

(中略…1ヵ月後に決断)

L豊田と二人で毎日昼食直前の時間を、候補者に「5分間面談」を電話しておいて突撃した。候補者としての白羽の矢は、神仏の思召しによるもの。駆け回るダットサン(当時はダットサン)の狭い車内の暑いこと!面談は「トニカクすごいものです。ご加盟願いたい」

ある人曰く「岡山にはエライ人はロータリークラブで30人集めている。他に人材のある筈がない。岡山市民30万人中、人材は30人以外にはないなど、馬鹿をいうのである。

ダットサンは、ついに35名の同志を集めた。そして、その年の11月2日に結成会、翌年2月1日にチャーターナイトというものを挙行了した。日本で8番目のLCであった。(後略)」

今の我々にはこのダットサンが必要ではないのだろうか。

地区年次大会委員長  
原 一穂

## 新会員の紹介



- ① 岡山
- ② 津本 周博
- ③ 大谷
- ④ 12月



- ① 岡山
- ② 深美 隆
- ③ 野中義成
- ④ 2月



- ① 岡山後楽
- ② 竹端富美子
- ③ 水野 洋子
- ④ 9月



- ① 岡山後楽
- ② 荒島敏博
- ③ 釜田 理
- ④ 2月



- ① 御津
- ② 大村祐章
- ③ 宗定 昇
- ④ 2月



- ① 城東
- ② 田中俊実
- ③ 山田正幸
- ④ 3月



- ① 邑久
- ② 紀井正道
- ③ 久山正治
- ④ 2月



- ① 邑久
- ② 武久 修
- ③ 久山正治
- ④ 2月



- ① 邑久
- ② 保田宗之
- ③ 久山正治
- ④ 3月



- ① 岡山あげは
- ② 大原章道
- ③ 難波 進
- ④ 3月



- ① 岡山ハーモニー
- ② 日向遼子
- ③ 中村礼子
- ④ 3月



- ① 京山
- ② 大村高則
- ③ 黒瀬雅洋
- ④ 3月



- ① 京山
- ② 佐々木 満
- ③ 金剛 毅
- ④ 3月



- ① 京山
- ② 橋本摩利子
- ③ 波多伸司
- ④ 3月



- ① 津山鶴山
- ② 竹内 慎
- ③ 早瀬浩之
- ④ 森岡秀行
- ④ 2月



- ① 湯原
- ② 横山常男
- ③ 樋口 登
- ④ 2月



- ① 倉敷南
- ② 穴見彰男
- ③ 穴見慶一
- ④ 2月



- ① 倉敷南
- ② 武田哲明
- ③ 柿本太志
- ④ 2月



- ① 倉敷
- ② 小野順造
- ③ 岡庄一郎
- ④ 2月



- ① 倉敷中央
- ② 三宅忠次
- ③ 高橋信吾
- ④ 2月



- ① 笠岡東
- ② 塚本経重
- ③ 伊藤憲治
- ④ 2月



- ① 総社
- ② 藤本和彦
- ③ 原 正巳
- ④ 3月



- ① 高梁
- ② 諏訪浩一
- ③ 藤井正直
- ④ 3月



- ① 鳥取久松
- ② 宮部光子
- ③ 宮部文雄
- ④ 12月



- ① 鳥取千代
- ② 吉川紘平
- ③ 前田一郎
- ④ 11月



- ① 西伯南
- ② 笹間豊樹
- ③ 藤原 登
- ④ 2月



- ① 鳥取砂丘
- ② 田嶋広美
- ③ 聲高昌可
- ④ 8月



- ① 鳥取砂丘
- ② 野藤晃寿
- ③ 聲高昌可
- ④ 8月



- ① クラブ名
- ② 名前
- ③ スポンサー
- ④ 入会月

vol.4にてクラブ名が間違っていました。訂正してお詫び申し上げます。

## 2016~2017年度 第4回キャビネット会議

平成29年3月18日に第4回キャビネット会議が開催されました。

議題についてはホームページをご覧ください。

<http://lc336b.jp/>